

# はかた中だより

## 第13号

令和4年12月1日

校訓 自らが学ぶ

学校の教育目標

豊かな心を持ち

主体的に行動する生徒の育成

TEL: (0897) 72-1055

FAX(0897) 72-1053

### 1. 令和4年度愛媛県中学校新人体育大会

11月12日(月)～14日(月)にかけて、令和4年度愛媛県中学校新人体育大会が開催されました。この大会は、10月に行われた、今治・越智中学校新人体育大会を勝ち抜き、出場権を得た選手だけが出場することができる大会です。本校からは、男子バスケットボール部、男女ソフトテニス部それぞれワンペア、女子卓球部のシングルスに1人出場しました。

結果は、男子バスケットボール部は、1回戦を見事突破し、2回戦で惜敗し、愛媛県のベスト8に入りました。他校と比べ、人数が少なく平均身長でもかなり劣るのですが、厳しいディフェンスと3ポイントシュートを武器に、見事な戦いを見せてくれました。男子ソフトテニス部のペアと女子卓球部の選手は1回戦を勝利しましたが、2回戦でそれぞれシードペア・選手と当たり惜敗でした。女子ソフトテニス部のペアは、惜しくも1回戦敗退となりました。出場した選手たちは、県下の強豪チームや選手と対戦し、貴重な体験ができたことと思います。新人体育大会は、あくまでも通過点です。来年の、総合体育大会に向け、どの部もチーム一丸となって心・技・体の強化を図ってみたいと思います。来年の総合体育大会が今から楽しみです。



残念ながら、応援に駆け付けることができなかったので、壮行会で、それぞれ決意表明をした際のものをご紹介します。



### 2. ものづくり体験講座

11月9日(水)に、2年生がものづくり体験講座の一環で、新来島ドックやIKEUTI ORGANIC、愛媛県立今治工業高等学校を訪問し、今治が世界に誇る造船技術やタオル製造の様子を見学したり、溶接等の貴重な体験をさせていただきました。

6月から始まった2年生のものづくり体験講座では、この他にも、進水式の見学、弓削丸に乗船し弓削商船高等専門学校を訪問したり、数々の座学を学んできました。校内文化祭で、2年生がこれまで学んできたことの中間報告がありましたが、これからは、12月14日(水)の今治市長様をお招きして行う体験発表会に向けて、資料作りを行います。

生徒たちが、どのようなプレゼンテーションをしてくれるのか今から楽しみです。



### 3. 修学旅行

11月14日(月)～16日(水)にかけて、2年生が修学旅行に行きました。保護者アンケートに基づき、今年は関西方面への修学旅行を実施しました。初日は奈良を訪れ、世界最古の木造建築物である法隆寺や廬舎那仏が安置されている壮大な東大寺を訪問し、生徒たちは社会科の歴史で学習した世界遺産を目にし、「百聞は一見に如かず」を体感したことと思います。2日目は、京都市を班別のタクシー研修を行いました。事前に各班で回るコースを吟味していたことで、どの班も予定通り研修が行えました。清水寺や鹿苑寺金閣、嵐山などで、目を輝かせて活動する生徒たちに出会うことができました。最終日は、USJで思いっきり楽しみました。家族旅行で訪れたことのある生徒は多いことと思いますが、仲間と過ごしたUSJは格別だったことと思います。友とホテルの部屋で過ごした2日間も合わせ、心に残る忘れられない3日間となったことと思います。生徒も先生も全員が、無事、元気に帰ってこられたことが何よりでした。



### 4. 租税教室と薬物乱用防止教室



10月に、3年生が租税教室と薬物乱用防止教室を受講しました。租税教室では、税金が国民の快適な暮らしに欠かせないものであり、納税の大切さを知る良い機会となりました。また、薬物乱用防止教室では、薬物の恐ろしさ、特に依存症の怖さについて学ぶことができました。「NO」と断る勇気の大切さにも気付くことができました。最後に、献血の大切さについても知ることができました。

家族の絆エッセイ(第3弾) 心温まる2年生女子生徒の作品です。

「生まれてきてくれてありがとう」

私には、忘れられない一言があります。それは、「生まれてきてくれてありがとう」という一言です。ありきたりな言葉ではあるけれど、いざ言われたら、心の底からうれしくなります。

私は小さい時、お母さんやお父さんに叱られると、「もうお母さんやお父さんなんか嫌い！」とよく言っていました。でも、お母さんやお父さんがいないのはやっぱり寂しくて、すぐに謝っていました。でも、「生まれてきてくれてありがとう」と言われてからは、「嫌い」とは言えなくなりました。いわれる前には、私は気付いていなかったんです。お母さんやお父さんが、私のことを思って叱ってくれていたことを…。

家族は、一生のパートナーです。家族と居ると、自然に笑顔になれます。私は、家族思いで素直に「ありがとう」と言える人になりたいです。そして、これからも、家族みんなで笑顔で暮らしていきたいです。

